

「ラインの風景」展—めぐる人々とその歴史—

会 期：2015年4月18日（土）～6月7日（日）〈44日間〉

会 場：企画展示室

展示点数：130件

観 覧 料：200円（団体100円、高校生以下無料）

入場者数：1,267人



内 容

「昭和の新時代を代表すべき新日本の勝景は宜しくわれ等の新しい好尚によって選定されなくてはなりません」 —東京日日新聞（昭和2年4月9日付）

この言葉は、1927（昭和2）年、日本新八景の選定を開催した東京日日新聞と大阪毎日新聞によって述べられたものです。それまで文人や知識人だけに愛でられていた風景が庶民に開放されようとしていることを、この文言は象徴しています。このイベントでは、明治後期から昭和のはじめにかけての保養や健康増進を目的とした全国的な観光ブームを背景に、9,700万通という膨大なはがきが集まり、日本中を熱狂させました。国民の投票と選考委員の審査を経て、木曽川は見事河川部門の第1位に選ばれました。この選出によって木曽川と「日本ライン」の風景美は広く認知され、飛躍的な発展をとげていきます。

「日本ライン」という呼称は1913（大正2）年、著名な地理学者であった志賀重昂^{し が しげ かつ}が、講演のため美濃加茂を訪れたことに始まります。犬山、美濃加茂間の木曽川を舟で行き来したとき、犬山城下の木曽川の風景を「木曽川岸、犬山は全くラインの風景そのままなり」と激賞しました。「ライン」という真新しく新鮮な響きは、この地域の一つのブランドとなって広がりを見せていきます。

大正期、太田町や古井村（いずれも現・美濃加茂市）、土田村（現・可児市）、坂祝村（現・坂祝町）で、ライン下りが始まります。ライン下りとは各乗船場から犬山までを舟で下るもので、木曽川の風景と爽快な流れを楽しむものでした。

また、当時人気を博していた吉田初三郎の描く鳥瞰図のパンフレットやポスターは、名所や行楽地を美しく描き、わかりやすく案内しました。

木曽川が日本新八景に選ばれたことや「日本ライン」という呼称の広がりやライン下りのにぎわいによって、身近な景色への関心が高まり、新たな名所づくりが行われたり、見どころを綴った冊子や刊行物が発行されたりするなど、風景をめぐっての動きが活発になっていきました。

本展は、大正から昭和のはじめにかけて創り上げられていった名所「日本ライン」の変遷をとおして、「風景」「郷土」の魅力にあらためて気づいた人々の意識の芽生えとさまざまな動きを紹介しました。

関連行事

■ミュージアムトーク～スペシャルトーク～

5月9日（土）①11:00～ ②14:00～ 企画展示室 参加料：無料（企画展観覧料が必要）

参加者：①12人 ②7人 講師 松永直幸氏（鉄道史学会会員）

■ミュージアムフォーラム 講演会 「風景と郷土を見つめはじめた時代」

5月24日（日）13:30～15:00 研修室 参加料：無料 参加者：28人

講師 羽賀祥二氏（名古屋大学大学院文学研究科教授）

■1日バスツアー「ラインの風景」を訪ねて

5月30日（土）10:00～15:30 犬山市ほか 参加料：300円 参加者：29人

■ミュージアムトーク（展示解説）

4月18日（土）①11:00～ 参加者：5人 ②14:00～ 参加者：4人

5月15日（金）①11:00～ 参加者：4人 ②14:00～ 参加者：0人

■「国際博物館の日」記念事業

5月17日（日）は「国際博物館の日」を記念して観覧料は無料とし、JRの中吊広告として制作したポスターを配布しました。

刊行物

『「ラインの風景」展—めぐる人々とその歴史—』 A4判 12ページ 200円

	資料名	大きさ(縦×横)	年代	所有者
1	ライン下りは太田から ポスター	62×92	1928 (昭和3) 年	館蔵
2	主婦の友八月号付録日本八景名所圖会	21×177	1930 (昭和5) 年8月	館蔵
3	日本八景の紙袋(復元)と木曾川の写真(複写)	-	昭和初期	個人蔵
4	日本八景木曾川探勝案内	20×11	1927 (昭和2) 年11月	可児郷土歴史館
5	志賀重昂歌碑拓本	88×43	昭和期	名鉄資料館
6	日本ライン不老閣御案内 パンフレット	17×10	昭和初期	可児郷土歴史館
7	志賀重昂の書簡	18×35	1913 (大正2) 7月10日	複製(原資料は大山市教育委員会蔵)
8	『続世界山水図説』	23×16	1916 (大正5年) 刊	館蔵
9	『世界山水図説』	23×16	1911 (明治44) 年刊	館蔵
10	『日本風景論』	23×15	1894 (明治27年) 刊	館蔵
11	岐蘇遊園開園式の写真	11×15	1922 (大正11) 年4月15日	祐泉寺
12	志賀重昂の書 我が国に尽くせし人は…	32×111	1922 (大正11) 年4月17日	館蔵
13	志賀重昂の書 豊歳催醸悉	32×123	大正期	祐泉寺
14	志賀重昂の書 治国如治水	33×130	大正期	個人蔵
15	本多静六著『日本萊因風景の利用策』緒言と日本萊因地形図(複写)	-	大正7年頃	-
16	怒涛	52×72	昭和初期	個人蔵
17	日本一叡山ケーブルカー	21×40	1940 (昭和15) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
18	初三郎肖像写真絵葉書	14×9	1920 (大正9) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
19	『鉄道旅行案内』	11×19	1921 (大正10) 年10月5日	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
20	京阪電車御案内	18×76	1913 (大正2) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
21	京津電車御案内	17×77	1915 (大正4) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
22	昭和二年陸軍特別大演習記念愛知県鳥瞰図	19×86	1927 (昭和2) 年11月1日	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
23	日本ライン御案内 日本八景木曾川	19×87	1928 (昭和3) 年7月15日	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
24	蘇江画室への交通	15×54	1929 (昭和4) 年3月	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
25	吉田初三郎挨拶状	19×100	1929 (昭和4年) 6月	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
26	『絵に添えて一筆集 上巻』	19×13	1930 (昭和5) 年9月刊	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
27	日本ライン犬山のさくら ポスター	78×53	1929(昭和4) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
28	犬山の鵜飼 ポスター	78×54	1929 (昭和4) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
29	名岐電鉄沿線の松茸狩り ポスター	78×54	1931 (昭和6) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
30	日本八景日本ライン沿岸一帯松茸狩り ポスター	78×53	1929 (昭和4) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
31	日本八景 日本ライン御案内(小三ツ折り)	10×6	1928 (昭和3) 年7月	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
32	旅と名所 観光改題 第22号	26×19	1928 (昭和3年) 6月1日	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
33	観光社の広報誌(昭和2年6月1日号 日本ラインを紹介しているもの)	26×19	1927 (昭和2年) 6月1日	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
34	観光社の広報誌(昭和2年の頒布会の最初の宣伝を掲載している号のもの)	26×19	1927 (昭和2年) 10月1日	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
35	近世広重吉田初三郎先生作品頒布会内容・規約	24×64	1930～1931 (昭和5～6) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
36	観光社 パンフレット 吉田初三郎画歴略譜	27×38	1936 (昭和11) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
37	日本ライン北陽館御案内	17×10	1930 (昭和5) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
38	彩雲閣御案内 パンフレット	18×10	昭和初期	館蔵
39	彩雲閣御案内 はがき	9×14	1930 (昭和5) 年	小川文太郎コレクション(名古屋市博物館保管)
40	ライン下りはみの太田から 観光都 美濃加茂市	19×13	昭和30年代	館蔵

パンフレット

41	日本ライン御案内 GUIDE TO THE RHINE OF JAPAN	19×97	1927 (昭和2) 年7月	館蔵
42	天下之絶勝日本ライン名所図会	19×98	1923 (大正12) 年9月15日	館蔵
43	日本ライン下り	18×13	昭和期	名鉄資料館
44	日本ライン 名鉄電車	20×11	昭和期	名鉄資料館
45	日本ライン	16×11	昭和期	名鉄資料館
46	飛騨木曾川国定公園 日本ライン下り	21×10	昭和期	名鉄資料館
47	沿線御案内図名鉄電車	18×10	昭和期	名鉄資料館
48	天下之絶勝日本ライン下り	40×55	昭和期	名鉄資料館
49	日本八景木曾川 日本ライン 御高覧のしおり	18×13	昭和期	可児郷土歴史館
50	日本ライン犬山 旅館案内	15×8	昭和期	可児郷土歴史館
51	日本八景 日本ライン御案内	18×10	昭和期	可児郷土歴史館
52	東美鉄道沿線名勝案内	16×45	昭和初期	可児郷土歴史館
53	日本ライン遊覧御案内	15×9	昭和期	館蔵
54	日本ライン太田舞踊 木曾川附太田音頭	15×9	昭和期	館蔵
55	観光ホテル 望川楼	20×11	昭和期	館蔵
56	大日本国々名高大川角力	24×17	昭和期	可児郷土歴史館
57	日本ライン温泉	20×11	昭和期	可児郷土歴史館
58	日本ライン下りは太田から	20×11	昭和期	可児郷土歴史館
59	ライン下りは太田から ライン探勝案内	18×10	昭和期	可児郷土歴史館
60	日本八景木曾川 ライン探勝案内	16×9	昭和期	可児郷土歴史館
61	木曾川下りは太田から	18×10	昭和期	可児郷土歴史館
62	日本ライン 美濃太田	14×9	昭和期	館蔵
63	日本ライン下り案内	14×9	昭和期	個人蔵
64	翠色滴る日本ラインの濤聲	18×9	昭和期	可児郷土歴史館
65	麗しの風光 日本ライン	18×9	昭和期	館蔵
66	日本ライン 大阪鉄道局	18×10	1928 (昭和3) 年6月	可児郷土歴史館
67	日本ライン長良川鵜飼養老の瀧遊覧の栞	16×10	昭和期	可児郷土歴史館
68	天下絶景日本ライン探勝案内	18×22	昭和期	可児郷土歴史館
69	快! 爽快! 日本ライン下り	9×15	昭和期	可児郷土歴史館
70	観光の今渡日本ライン	18×10	昭和期	可児郷土歴史館
71	行幸巖乗船場 日本ライン御案内	20×12	昭和初期	可児郷土歴史館
72	日本ライン遊覧御案内坂祝より土田犬山へ	19×12	昭和初期	可児郷土歴史館

	資料名	大きさ(縦×横)	年代	所有者
73	上り下りノ日本ライン御案内	18×8	昭和期	可児郷土歴史館
74	上って下る日本ラインご案内	18×8	昭和期	可児郷土歴史館
75	御遊覧は坂祝より！日本ライン御案内	18×9	昭和期	可児郷土歴史館
76	日本ライン遊覧御案内	15×9	昭和期	可児郷土歴史館
77	北陽館と日本ライン	16×9	昭和期	可児郷土歴史館
78	ライン遊園地北陽館御案内	16×9	昭和期	可児郷土歴史館
79	爽快！爽快！ライン下り	18×8	昭和期	館蔵
80	日本ライン下り御案内	18×8	昭和期	可児郷土歴史館
81	日本ライン下り	12×18	昭和期	個人蔵
82	古井遊船事務所のパンフレット	18×8	昭和期	－
83	日本ライン下り御案内	18×8	昭和期	個人蔵
84	ライン下りは太田からライン探勝案内	14×9	昭和期	可児郷土歴史館
85	ライン下りは太田から	18×8	昭和期	館蔵
86	ライン探勝案内	18×8	昭和期	可児郷土歴史館
87	日本ライン下り 高山線美濃太田	18×8	昭和期	個人蔵
88	日本ライン下り 徳利	12×6	昭和期	個人蔵

郷土誌関係

89	『日本ラインの犬山』	18×10	1931（昭和6）年	館蔵
90	『日本ラインの犬山 改訂再版』	18×10	1936（昭和11）年	小川文太郎コレクション（名古屋博物館保管）
91	『美の太田』	18×10	1931（昭和6）年	館蔵
92	『大古井』	18×10	1933（昭和8）年	館蔵
93	『美の関』	18×10	1930（昭和5）年	可児郷土歴史館
94	『大多治見』	18×10	1932（昭和7）年	可児郷土歴史館
95	『濃飛の誇り』	26×20	1931（昭和6）年	館蔵
96	『躍進大岐阜の観光と産業』	19×14	1936（昭和11）年	館蔵
97	『岐阜市案内』	21×12	1930（昭和5）年	可児郷土歴史館
98	『大垣』	20×11	1927（昭和2）年	可児郷土歴史館
99	『白川口御案内』	18×10	1931（昭和6）年	可児郷土歴史館
100	『美濃国金生山案内』	18×9	1924（大正13）年	可児郷土歴史館
101	『養老鉄道名勝案内』	18×10	1913（大正2）年	可児郷土歴史館
102	『名勝恵那峡』	19×13	1930（昭和5）年	可児郷土歴史館
103	『蘇峡』 第5号	23×15	1930（昭和5）年8月	館蔵
104	『蘇峡』 第6号	23×15	1930（昭和5）年12月	館蔵
105	『岐蘇峡遊記』	23×16	1931（昭和6）年8月	館蔵
106	『岐阜県之商工業 附名所舊跡』	13×19	1930（昭和5）年4月	館蔵
107	『郷土読本』	23×17	1933（昭和8）年7月	館蔵
108	『郷土風景』	22×16	1932（昭和7）年6月	館蔵
109	『坂祝村誌』	21×16	1955（昭和30）年	館蔵
110	『ためになる課外の読物 岐阜県地理』	22×16	1925（大正14）年	可児郷土歴史館
111	ガラス乾板 土田乗船場 出発前の記念撮影	24×30	年不詳	個人蔵
112	絵はがき	14×9	大正期、昭和期	可児郷土歴史館（53枚）
113	絵はがき	14×9	大正期、昭和期	個人蔵（77枚）
114	絵はがき	14×9	大正期、昭和期	館蔵（56枚）
115	半被	70×125	昭和期	館蔵
116	半中草鞋	12×8	復元資料	個人制作

新聞記事

117	東京日日新聞 「日本新八景」の選定	－	1927（昭和2）年4月9日	複写（愛知県図書館所蔵）
118	東京日日新聞 日本八景審査規定と審査委員	－	1927（昭和2）年5月13日	複写（愛知県図書館所蔵）
119	東京日日新聞 投票の様子を伝える記事	－	1927（昭和2）年5月21日	複写（愛知県図書館所蔵）
120	東京日日新聞 日本八景決定	－	1927（昭和2）年7月6日	複写（愛知県図書館所蔵）
121	東京日日新聞 北原白秋の紀行文 日本八景をめぐりて	－	1927（昭和2）年8月27日～9月4日	複写（愛知県図書館所蔵）
122	新愛知新聞 大遊園地を福沢氏がつくる	－	1928（昭和3）年7月5日	複写（愛知県図書館所蔵）
123	新愛知新聞 岐阜県下新十名所選定投票募集	－	1927（昭和2）年8月27日	複写（愛知県図書館所蔵）
124	新愛知新聞 岐阜県下新十名所投票状況	－	1927（昭和2）年8月30日～10月9日（9月5日と25日はなし）	複写（愛知県図書館所蔵）
125	新愛知新聞 岐阜県下新十名所 汗だくで投票整理	－	1927（昭和2）年10月4日	複写（愛知県図書館所蔵）
126	新愛知新聞 岐阜県下新十名所決定の記事	－	1927（昭和2）年10月10日	複写（愛知県図書館所蔵）
127	新愛知新聞 小山観音の盛大な当選祝ひ	－	1927（昭和2）年10月17日	複写（愛知県図書館所蔵）
128	新愛知新聞 当選記念に大額を寄贈する	－	1927（昭和2）年10月13日	複写（愛知県図書館所蔵）
129	新愛知新聞 岐阜県下新十名所（3）小山観音	－	1927（昭和2）年10月15日	複写（愛知県図書館所蔵）
130	新愛知新聞 岐阜県下新十名所（5）蜂屋瑞林寺	－	1927（昭和2）年10月19日	複写（愛知県図書館所蔵）